







**優勝****茅ヶ崎市少年野球  
大会を振り返つて**

香川グリーンスターズ

高橋世二

今年のチームの子ども達は、雪や雨が降る日でも、なんとか工夫して1時間、いや30分でもいい時はA・Bチームに分かれていから集まつて練習したい!!という野球好きの集まりです。が、小さい時はA・Bチームに分かれていで、6年生になつて1つのチームになりました。ですから始めのうちはなかなかまとまらず、何をやつても中途半端で、正副主将も苦労していました。ただ本当に練習が好きというか、野球が大好きで、昨年のチームから今年のチームにかけて練習を休んだ事はありません。その練習量と15人の気持ちが揃うようになつてきたのが市の大会の前頃でした。

子ども達の努力と指導者の熱

焼鮎の塩は赤穂と出されけり  
駆け抜ける駿馬の背筋夏兆す  
一読画面のように映像の浮び  
上る一句。疾走する駿馬の背中  
は、きらきらと汗で光っている  
様だ。躍動感と光りに溢れ、正  
に「夏兆す」の季語が的確。

雨宮俊平

著我の花札所へつづく切通し  
軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風  
が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

漲れる山湖五月の風渦る  
鍵盤の子の手ふつくら聖五月

藤村球子

**俳句 第一花会**

小林鰐一選

裕百合子

梶子の花や朝の日欲しいまま  
しづけさの石工の村ポピー畑

日向薬師に行く途中などに見  
かける石工店か。石塔や石仏な  
ど立ち並んだ庭先などに雛芥  
子の畠があり、日が当つていて  
賑やかなよう、上の「しづけ  
さ」がよく生かされている一句。

葉桜となりし高原風見鶻  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝



花菖蒲昔庄屋の屋御膳  
小判草さらさらなりて海の風

鈴木光枝

切花に虹も乗り込む相模線  
犬吠崎はキヤベツ畑の果つる先

青山淳子

西欧の宗教画にあるような、清  
純な子どもがピアノに向つてい  
る。その幼児特有のふつくら  
とした手が鍵盤の上に乗つてい  
るのが見える。季語「聖五月」  
が正にびつたり。

羽拔鳥走るあとより羽の追ふ  
保安帽かぶり直せし薄暑かな  
ぬきん出て日当つてゐる蓼の花  
声のする郭公の方水曇り

湯川章一

後藤幸香

山本洋

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。
葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花札所へつづく切通し

軒低き宿の浜風燕の子

低い軒先には湿気のある海の風

が吹き込んでほの暗い。そんな  
軒に作られた燕の巣に育つた  
子燕が喧しく親の餌を求めて啼  
き出している。やや古いが実景  
が見える。

葉桜となりし高原風見鶲  
ミニトマトつひ採り過ぎて了ひけり

田辺美津枝

鈴木光枝

小林鰐一選

裕百合子

長島久江

著我の花